

令和元年度 第3回  
島田市中小企業・小規模企業  
振興推進会議

令和元年10月23日

議事要録

## 令和元年度 第3回島田市中小企業・小規模企業振興推進会議

### 議事要録

会議体の名称	令和元年度 第3回島田市中小企業・小規模企業振興推進会議	
事務局（担当課）	島田市産業観光部 商工課	
開催日時	令和元年 10月23日（水） 15:30~17:00	
開催場所	島田市役所 4階 第3委員会室南	
議題	島田市中小企業・小規模企業実態調査について	
出席者	委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 島田商工会議所 北川専務理事</li> <li>・ 島田市商工会 小野田事務局長</li> <li>・ 中小企業家同友会志太支部 戸塚条例推進会議 島田担当</li> <li>・ 有限会社落合製材所 落合代表取締役</li> <li>・ 新東海製紙株式会社島田工場 田邊工場管理部長</li> <li>・ 島田掛川信用金庫 三浦理事</li> <li>・ 島田榛北地区労働者福祉協議会 鈴木会長</li> <li>・ 島田市校長会 園田初倉中学校長</li> <li>・ 島田市 谷河産業観光部長</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中村商工課長</li> <li>・ 大石産業支援センター係長</li> <li>・ 松浦主事</li> </ul>

配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年度第3回島田市中小企業・小規模企業振興推進会議席次表</li> <li>・ 【資料1】「島田市中小企業・小規模企業実態調査」報告書（概要版）</li> <li>・ 【資料2】「島田市中小企業・小規模企業実態調査」訪問調査（案）</li> <li>・ 【資料3】訪問調査先の選定理由（案）及び候補先（案）</li> <li>・ 【参考資料1】島田市における中小企業支援施策</li> </ul>
------	---

## 【議事録】

- 事務局 定刻となりましたので、只今より令和元年度 第3回中小企業・小規模企業振興推進会議を開催いたします。会議に先立ちまして、委員の出席者数を報告します。定数11人のうち、本日は9人が出席し、過半数を超えておりますので、「会議規則」第3条第2項の規定により、会議は成立しています。
- なお本日も、島田市中小企業・小規模企業実態調査事業の委託業者である株式会社帝国データバンク様に同席いただいております。
- それでは、ここから先は北川会長に進行をお願いいたします。会長、よろしくをお願いいたします。
- 北川会長 それでは、次第に従って進めていきます。
- 早速ですが、8月19日から9月20日までに実施した郵送アンケート調査について、速報値での調査結果報告書を作成いただきましたので、帝国データバンク様より説明をお願いします。
- 帝国データバンク 資料1を元に、郵送調査の速報値で作成した暫定の報告書内容について説明した。
- 北川会長 ただいまの説明に対し、不明な点や質問、改善事項などがありましたらお願いします。
- H委員 他の地域で行う調査と比較した場合、今回の回収率（28.8%）は良い方なのでしょうか。
- 帝国データバンク 一般的に、回収率の平均は2～3割とされています。今回は、定期的に行っている調査ではなかったこと、普段、帝国データバンクの調査対象でない個人店なども多く含まれていたことが、回収率3割弱に留まった要因ではないかと考えております。弊社で勧奨コールも実施しましたが、留守で電話が繋がらない個人店の方も多かったようでした。
- H委員 島田商工会議所・島田市商工会でも勧奨コール等を実施しましたが、「小規模店や個人店のため、自分の規模に合ったアンケートではない」との意見もあったように感じます。

- A委員                   この報告書では、全体としての分析が記されていますが、業種別に分析することは可能でしょうか。
- 帝国データバンク   この報告書は速報値で作成した暫定のもので、正式な報告書では業種別の分析を掲載いたします。
- 北川会長               そうですね。12ページの「店舗や工場の移転先」についても、業種別に分析していただいた方が、工場の移転なのか、店舗の移転なのかがはっきりすると思います。
- A委員                   34ページの「今後の設備投資の予定」についても、建設業の設備投資は自動化による人員削減目的のことが多い一方で、製造業は工場拡大等で雇用を創出しますから、業種によって意味合いが変わってきます。
- 北川会長               次に、来月から翌年1月にかけて行う訪問調査について議題といたします。まずは訪問調査のヒアリング内容について、事前に帝国データバンク様に作成いただいた案の説明をお願いします。
- 帝国データバンク   資料2を元に、訪問調査で使用するヒアリング調査票案について説明した。
- 帝国データバンク   当方で作成した案に対して、追加すべき設問ですとか、ヒアリングポイントの意図がずれているですとか、ご意見を願いたいと思います。
- A委員                   問1については、報告書の19ページに「事業所の人員確保の状況」の設問があり、「過不足はない」の回答が過半数を超えていますので、人手不足を課題に感じている事業所は少ないと考えると、ヒアリングに入れる必要がありますでしょうか。それよりも、問5は郵送調査の回答で「特になし」の答えが多かった設問について、なぜ「特になし」なのか、今後どうしていくのかについて深掘した方が良いのでは。
- 北川会長               委員の皆様はいかがお考えでしょうか。私としては、人手不足自体は大きな課題のひとつとなっておりますので、残したい設問だと思

っています。それに加えて、「特になし」の理由を探っていただくことはできますか。

- 帝国データバンク ヒアリングの際には、「特になし」の理由について直接聞くというよりは、「今後どうしていきたいか/新しい事業についてどう考えているか」という切り口の方が事業者様も答えやすいと思いますので、そのように対処いたします。
- 北川会長 その他、ご意見はありますか。
- F委員 島田市は現在ICTの活用に力を入れていますので、中々新規雇用が難しい状況の中で、人手不足対策としてICTの活用を考えているかといった設問を追加していただきたいと考えています。
- 北川会長 商工会議所も同様に考えております。現状の市の施策は就職支援が主ですが、雇用できる人数のパイは限られており、それを近隣市で取り合うことになってしまいかねません。人手不足というのは避けられない現状ですから、その中でICTを活用し、今ある人員で業務を回す、そのための支援をする方が良いのではとの意見も出ております。市内には業務多忙で悩んでいる中小企業も多いですが、手計算や手作業を自動化させるだけで改善する事例も多いですから。
- 帝国データバンク 承知いたしました。人手不足への対応は雇用だけではない、というのはご指摘のとおりだと感じます。「新事業についてどう考えているか」の設問に絡めて、ICT活用の気持ちがあるのかについてもヒアリングさせていただきます。
- A委員 人手不足に陥っている原因がどこにあるはずですから、それについてもヒアリングしていただけると。
- 帝国データバンク ヒアリングの際、直接「人手不足の原因は何ですか」と聞いても事業者様は答えづらいと思いますので、聞き方を工夫したいと思えます。
- F委員 問4のおびサポの設問については、おびサポ専用の事例紹介チラシがありますので、それを配布しながらヒアリングしていただけると

PRにもなって良いと思います。

○帝国データバンク 承知いたしました。今回の訪問調査は直接事業者様にPRできる良い機会ですので、その他にもチラシなどは積極的に配布させていただきます。

○帝国データバンク 事業承継の設問については、市としては事業承継を進め産業の継続を図ることが大切ですが、事業者の側になると「自分の代で廃業する」と決めている方もある程度いらっしゃいます。中小企業白書にも取り上げられていますが、廃業して全てをゼロにするのではなく、事業譲渡・従業員の転籍・技術の継承等により、一部だけでも引き継いでいくといったやり方もありますので、そういった部分を深彫りしていきたいと考えております。

○F委員 訪問調査によって事業承継の支援ニーズが出た場合はどう対応しますか。

○事務局 訪問調査には商工課職員も同行しますので、事業者の意向を伺い、必要に応じて商工課から支援機関へ繋ぐことになるかと思えます。

○F委員 問6の市の支援施策に対する設問ですが、郵送調査の市の支援施策に対する自由記述欄には、多くの意見が集まったのでしょうか。

○帝国データバンク 白紙ではなく、なんらかの記述がある事業者が多かったという所感を持っております。まだ自由記述欄の分析は済んでおりませんが、最終的には「良い意見」「悪い意見」といった横串を入れて分析を行う予定です。

○事務局 市の支援施策のひとつが就業施策ですので、問2と問6は包括してひとつの設問としてしまってもよろしいでしょうか。

○北川会長 構いません。あとは、過日の台風を経験しての意見ですが、機会があれば構いませんのでBCPの策定について聞いていただければと。  
その他、全体を通して何かご意見はありますか。

- C委員                    報告書の内容を見るに、市内の事業者は市内の顧客・取引先が多いことと、自社の商品に自信を持っていることが分かります。ですから、今後はその商品をいかに広く伝えていくか、情報発信力を高めたいけるかになってくるかと。島田市には、プログラミング関連で積極的な活動をされている方もいらっしゃいますから、そういった方の力も借りて、ホームページでの情報発信等を行っていくことも良いかと感じました。
- 帝国データバンク 資料3につきましては、今回ご議論いただいた内容を元に候補先リストの組み直しを行います。訪問調査につきましては、事業者様のご理解をいただくためにも、市の公式ホームページ等で周知をお願いできればと思います。
- 事務局                    承知いたしました。
- 北川会長                   皆様、熱心なご討議をありがとうございました。以上で本日の意見交換は終了となります。これより先は事務局に進行をお戻しします。
- 事務局                    みなさんありがとうございました。  
最後になりますが、次回の会議のご案内をいたします。次回は翌年2月を予定、訪問調査の結果も入れ込んだ調査報告書を提示させていただきます。その報告書を元に、今後どのような施策に落とししていくのか、調査結果の感想も含めましてご議論いただきたいと思いますと考えております。  
長くなりましたが、以上をもちまして、第3回島田市中心企業・小規模企業振興推進会議を閉会いたします。本日はありがとうございました。